



ドクター板東の メディカルリサーチ

Vol. 42

～カザルスの 音が平和を 奏でていく～

<http://hb8.seikyou.ne.jp/home/pianomed/>

先日、国際医学会で訪問したのが、アメリカの南にあるカリブ海に浮かぶブルトリコである。 そういえば、大好きな映画およびミュージカル「ウエスト・サイド物語」を思い出す。マンハッタンの西部には移民が多く、イタリア系のジェット団とペルトリコ系のシャーク団の抗争があった。これに纏わるトニーとマリアの愛と壮絶な物語である。

ペルトリコ

最近、ペルトリコから優秀な野球選手が大リーグに多く入っている。この前のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)でも、大活躍していた。この国は凄いな、と思っていたのが、実は、国ではなく、地域であったことを、このたび私は知った。

つまり、歴史的にスペインが占領していたためスペイン語が話されているのだが、最終的に米国が統治することに。不思議なことに、これはアメリカの中に含まれるが、最もアメリカらしい。専門的には、米国自治連邦区となる。米国の領土として唯一「ユニバーサル住民健康保険制度」を持ち、島民たちは無償で医療サービスを受けられると

れるが、最もアメリカらしい。専門的には、米国自治連邦区となる。米国の領土として唯一「ユニバーサル住民健康保険制度」を持つ、島民たちは無償で医療サービスを受けられると

れるが、最もアメリカらしい。専門的には、米国自治連邦区となる。米国の領土として唯一「ユニバーサル住民健康保険制度」を持つ、島民たちは無償で医療サービスを受けられると



図1



図2

首都サン・ファン

今回訪れたのは、首都のサン・ファンであった。綴りはSan Juanであり、スペイン語で「聖人ヨハネ」を意味している。SanとはSaint(聖)のスペイン語であり、Juanとはヨハネ(英語でJohn)のことである。

この街は、観光地として栄えている。なぜだろうかとリサーチしていたが、実際現地を訪れてわかったことがある。

図1を「A」覧いただきたい。

順番に説明しよう。

A…私が降り立つた国際

空港。

B…大規模な国際会議場（図2）と隣接するシェラトンホテルがあり便利。

C…海岸通りには高級観光ホテルが建ち並ぶ。

D…私が視察した地域の病院が近くにある。

E…歴史的な町並みが有名な観光地となっている。いずれもタクシーを用いて、数分程度で移動でき、うまく街が設計されているなど感じた。

カザルス博物館

National Historic Site の街を歩いてみた。古き良きスペインの芸術文化が香り、現代の空気でさわやかに醸



図3

成されていなかったようだ。ガイドブックを眺めていると、カザルス博物館を発見し、早速足を運んでみることに。ちょうど、このエリオのほぼ中央にある街の広場に面した場所で、アフリカ博物館に隣接していた（図3、4）。



図4

音楽家パブロ・カザルス（1876-1973）はチコロ演奏家で、バッハの無伴奏チェロ組曲の価値を紹介し、近代的奏法を確立した巨匠である。指揮者、作曲家でもあり音楽の普及にも努めた。スペインのカタルーニャ（カタロニア）地方に生まれ、フルネームはPau Carlos Salvador Casals i Defilló。



図6

音楽家パブロ・カザルス（1876-1973）はチコロ演奏家で、バッハの無伴奏チェロ組曲の価値を紹介し、近代的奏法を確立した巨匠である。指揮者、作曲家でもあり音楽の普及にも努めた。スペインのカタルーニャ（カタロニア）地方に生まれ、フルネームはPau Carlos Salvador Casals i Defilló。

館の中に入ると、氏の肖像画（図5）や縁の品々が迎えてくれた（図6）。氏が歩まれた道や超一流の音楽家との交流などが展示されている。

中でも、大きな功績として挙げられるのは、現代まで継続しているカザルス音楽祭（Casals Festival）の存在であろう。氏がサンファンに移られ、1957年から始まった。1973年に旅立たれてからも、音楽関係者の尽力で、毎年開催が続けられてきている。

氏がコンサートの最後で演奏していたのは、故郷の古い祝歌（キヤロル）「鳥の歌」であった（図7）であつた。カザルスといえば、鳥の歌と言われるほど、廣く知られる（図8）。



図5

その歌詞について若干触れてみたい。心優しく美しい言葉で命の大切さを表現し、人間に対する敬虔な思いが溢れている。

「みどり」を歌い迎えるのは鷹、雀、小夜啼鳥、そして小さなミンサザイである。鳥たちはみどりを、甘い香りで大地をよこせばせる一輪の花にたとえて歌う」とある。

音楽で平和に

カザルスは、音楽を通じて積極的に行動した平和活動家としても知られている。故郷の平和を祈り、医師で音楽家のシーザー・アイシャーから「創造活動は抵抗活動におなりますよ」と囁かれたときの「JU」、氏は「創造

もして抵抗もする。両方すればいいではありませんか」と答えたという。

前述した「ウェスト・サイド物語」は、シェークスピアのロメオとジュリエットの現代版に相当するとされ。敵対する二つのグループが和睦し、一人の愛が成就してほしいと思うが、現実はなかなか難しい。

劇中での歌 somewhere（「JU」か）の歌詞を紹介してみよう。

★ Somewhere
We'll find a new way of living
Somewhere
We'll find a way of forgiving

新しい生き方を見つけよう
許し合う方法を見つけよう
JUかで…

とある。

JUや、許しゆうとは相

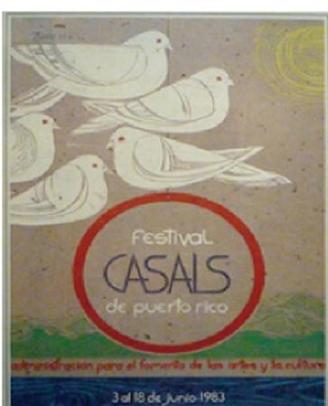


図7

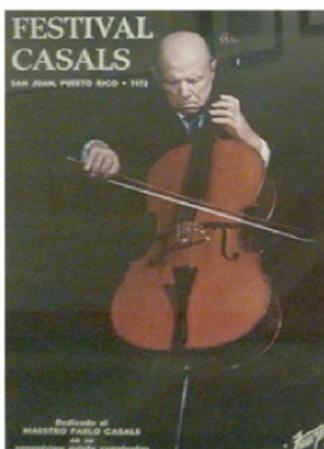


図9

互理解と協力であり、音楽はそのパワーを内在している。音楽家の行動は世界に影響を及ぼす。カザルスのスピリットは、カザルス音楽祭などを通じて脈々と受け継がれてきている（図9）。

ピエールトリコなどスペイン語圏や英語圏、そして、言語や時間、空間を超えて今後も世界に広まっていくであろう。

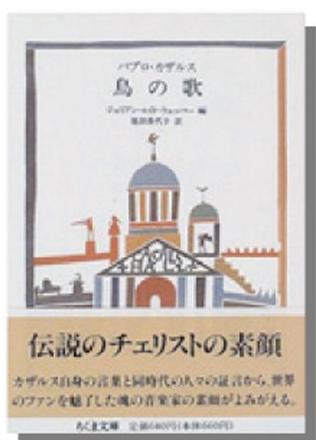


図8